

倉敷市立倉敷第一中学校 部活動の活動方針

1 目 標

- (1) 生徒が自主的・自発的に活動することによって、自主性や課題解決能力を育成する。
- (2) 部活動を通して、敬い合い、助け合い、励まし合って、技術や能力を高めるとともに、豊かな感情を育て、個性を伸ばす。
- (3) 粘り強く協調する精神で完遂する喜びを体験するとともに、仲間や指導者と触れ合うことにより、学級内とは異なる人間関係の構築について学ぶ。

2 本年度の活動

(1) 休養日及び活動時間について

- ①休養日
 - ・平日：部活動ごとに、年度当初に定めた日を休養日とする。
 - ・休日：原則として、土曜日か日曜日のどちらかを休みとする。ただし、土日両日大会の場合は翌週の平日に休養日を振り替える。土日両日練習及び練習試合を行った場合は、他の土日祝日に休養日を振り替える。
 - ・土日、祝祭日を合わせた日数の内、年間51日は休養日を確保する。
 - ・月の半分を超えて、土日の両日を練習(試合を含む)することはない。
- ②活動時間
 - ・平日は2時間程度、休日は3時間程度を原則とする。
 - ・活動時間は、実際に活動をしている時間で、準備・片付けや練習試合における会場への移動、見学、ミーティング、休憩等の時間は含まない。
- ③その他
 - ・長期休業中の休養日・活動時間については、原則として、課業日に準じる。
 - ・夏季休業・冬季休業中は、5日程度の連続する休養日を確保する。

(2) 大会参加、県外遠征等について

- ・校外で活動する場合は、事前に「対外試合等引率計画書」(大会に参加する場合は要項を添えること)を提出する。
- ・各部活動の顧問は、練習計画や大会や遠征の予定を、早めに文書で保護者に連絡する。

3 その他

(1) 設置する部活動

野球・ソフトボール(女)・陸上競技(男女)・ソフトテニス(男女)・バドミントン(男女)・バレーボール(男女)
バスケットボール(男女)・卓球(男女)・柔道(男女)・剣道(男女)・吹奏楽・美術・技術・家庭

(2) 部活動顧問者会

- ・顧問者会は、管理職および非常勤以外の教員によって構成する。
- ・4月に、部活動顧問の決定、共通するルールの検討等を行う。
- ・必要があれば、随時開催する。

(3) 部費について

- ・大会への参加や遠征で必要な費用を集めてもよい。
- ・部費の集め方は、毎月定額にするか、随時にするかは、部活動の実態に応じて決めることができる。ただし、集め方や必要な費用については、部活動懇談会や文書等の方法で保護者に説明する。
- ・部費(集金)については、収支決算書を作成し、年度末に保護者へ知らせる。